

## 論文 (2018年)

著者名 太字は当センター職員を示す	タイトル	論文等投稿先
田村紗彩・富士田裕子・ 西川洋子・島村崇志・稲川博紀・ 高田純子・永谷 工・中村 剛	植物園と地権者企業、行政が協力した絶滅危惧植物の 植え戻し計画と実施の検討 ：北海道におけるエンビセンノウ（ナデシコ科）の事例	日本植物園協会誌
Tamura, S., Fukuda, T., Pimenova, A., E., Petrunenko, E., A., Krestov, V., P., Bondarchuk, N., S., Chernyagina, A., O., Suyama, Y., Tsunamoto, Y., Matsuo, A., Tsuboi, H., Takahashi, H., Sato, K., Nishikawa, Y., Shimamura, T., Fujita, H., Nakamura, K.	Molecular and cytological evidences denied the immediate-hybrid hypothesis for <i>Saxifraga yuparensis</i> (sect. Bronchiales, Saxifragaceae) endemic to Mt. Yubari in Hokkaido, northern Japan	Phytotaxa
戸田 守・高橋洋生	ミヤコカナヘビの保全—現状と今後の展望—	爬虫両棲類学会報
浜崎健児・山本大輔・山本敏哉・ 田村ユカ・村山恒也・井上 隆・ 高橋洋生・戸田光彦・矢部 隆・ 早川 匡	豊田市の逢妻女川と逢妻男川における ミシシippアカミガメの市民との 共働による防除の試み	矢作川研究
森 英章・荻部治紀・岸本年郎	南硫黄島の昆虫相とその特殊性	小笠原研究年報
寺山 守・富岡康浩・森 英章・ 伊藤 元	本州港湾部で発見された外来アリ類 3 種	都市有害生物管理
Hirano, T., Wada, S., Mori, H., Uchida, S., Saito, T., Chiba, S.	Genetic and morphometric rediscovery of an extinct land snail on oceanic islands	Journal of Molluscan Studies
山岸 裕・島瀬頼子・栗原正夫・ 舟久保 敏	河川管理における外来植物の防除に向けた取組み	土木技術資料
Tsujii, K., Terayama, M.	<i>Epyris lambirensis</i> (Hymenoptera, Bethyridae), a new replacement name for <i>Epyris sarawakensis</i>	TSUNEKIBACHI
辻井健太郎・春日拓実	新潟県で得られたアリガタバチ科ハチ類	越佐昆虫同好会報
辻井健太郎・三田敏治	長崎県対馬市の家屋内で発生した 2 種のアリガタバチ	PULEX
荒木良太	自然公園等における捕獲・森林管理による取組例	ワイルドライフ・フォーラム
佐藤喜和・中下留美子・石橋悠樹・ 中村秀次・小林喬子・伊藤哲治・ 増田 泰・ログンツェフ アンドレイ・ センチック アレクサンドル・ パブロフ アンドレイ・大泰司紀之	国後島の上半身が白いヒグマ <i>Ursus arctos</i> —イニンカリグマ	哺乳類科学

江成広斗・大谷洋介・滝口正明・辻 大和	ニホンザルによる被害の現場と基礎科学をつなぐ	霊長類研究
辻 大和・滝口正明・葦田恵美子・大井 徹・宇野壮春・大谷洋介・江成広斗・海老原 寛・小金澤正昭・鈴木克哉・清野紘典・山端直人	野生ニホンザルが加害する農作物・林産物	霊長類研究
鴛海智佳・諸澤崇裕・古林敏彦・山口啓子	河川汽水域におけるミナミアカヒレタビラの稚魚の分布と微生物環境	Laguna
澤邊佳彦・諸澤崇裕・清水 武・川本朋慶・梅田健太郎・梅村佳寛・藤田昌弘	カメラトラップを用いた西中国地域のモニタリング評価	哺乳類科学
小山彰彦・松永誠弥・川本朋慶・菅野一輝・澤 海人・鬼倉徳雄	遠賀川河口部の多自然魚道で確認されたハゼ類と産卵巣	魚類学雑誌
城ヶ原貴通・橋本琢磨・五箇公一・戸田光彦・大場孝裕	哺乳類の科学的防除とその課題 ーマンガースとネズミ類、ニホンジカでの事例ー	哺乳類科学

## 学会発表 (2018 年)

発表者 <small>太字は当センター職員を示す</small>	タイトル	発表先
高田隼人・饗場木香・近清 弘晃・岸元良輔	カモシカ生態研究の最近	哺乳類学会 2018 年大会
中下留美子・小林喬子・伊藤哲治・中村秀次・飯島勇人・増田 泰・ログンツェフ アンドレイ・大泰司紀之・下鶴倫人・秦 彩夏・釣賀一二三・山中正実・佐藤喜和	国後島のヒグマのシンプルな食性 ー知床半島・白糠丘陵に生息するヒグマとの比較	日本生態学会第 65 回全国大会
Nakashita, R., <b>Kobayashi, K.</b> , Ito, T., Nakamura, H., Iijima, H., Masuda, Y., Loguntsev, A., Shimozuru, M., Hata, A., Tsuruga, H., Yamanaka, M., Otaishi, O., Sato, Y.	Simple feeding habits of brown bears on Kunashiri Island -- a comparison with brown bears in Shiretoko Peninsula and Shiranuka, Hokkaido, Japan	26th International Conference on Bear Research and Management
江成広斗・滝口正明	被害の現場と基礎科学をつなぐ	京都大学霊長類研究所 共同利用研究会
中村大輔・滝口正明・光岡佳納子・川本朋慶・鈴木克哉・江成広斗・竹内正彦	市町村アンケートからみたサル対策の推移 2009 年と 2015 年の比較	農村計画学会 2018
Nakamura, D., <b>Takiguchi, M.</b> , <b>Mitsuoka, K.</b> , <b>Kawamoto, T.</b> , Suzuki, K., Enari, H., Takeuchi, M.	Evaluation of Macaque Management Policy in Japan	Human Dimensions of Wildlife Conference

諸澤崇裕	データに基づく行政のサポート —環境 コンサルタントの役割	日本生態学会第 65 回大会
澤邊佳彦・諸澤崇裕・清水 武・ 川本朋慶・梅田健太郎・ 梅村佳寛・藤田昌弘	カメラトラップを用いた西中国地域の モニタリング評価	哺乳類学会 2018 年大会
Morosawa, T., Hagiwara, T., Kumagai, M.	Citizen's monitoring and conservation activities of freshwater fish in Lake Kasumigaura	17th World Lake Conference
Hagiwara, T., Morosawa, T., Suzuki, N., Ikezawa, H., Okui, T.	The four alien species, deep body bitterling <i>Acheilognathus macropterus</i> , yellow catfish <i>Pseudobagrus fulvidraco</i> , wuchang bream <i>Megalobrama amblycephala</i> and mosquitofish <i>Gambusia affinis</i> , established in the lake Kasumigaura system after 2000, Japan	17th World Lake Conference
渡辺勝敏・田畑諒一・中島 淳・ 小早川みどり・高久宏佑・ 細谷和海・張廖年鴻	日本産ヒナモロコにおける遺伝的攪乱	2018 年度日本魚類学会年会
谷口真理・高橋洋生・ 三根佳奈子・上野真太郎・ 亀崎直樹	兵庫県瀬戸川流域におけるアカミミガメの行動範囲	日本爬虫両棲類学会第 57 回大会
矢部隆・田村ユカ・高橋洋生	愛知県知多半島に棲むニホンイシガメ、クサガメ、 ミシシippiaアカミミガメの個体群密度や生息状況の変化	日本爬虫両棲類学会第 57 回大会
高橋洋生・谷口真理・八元 綾	淡水性カメ類に対する日光浴式トラップと ベイト式トラップの捕獲効率の季節変動	日本爬虫両棲類学会第 57 回大会
浜崎健児・山本大輔・田村ユカ・ 村山恒也・井上 隆・高橋洋生・ 戸田光彦・矢部 隆	豊田市の逢妻女川と逢妻男川における ミシシippiaアカミミガメの防除 ：民・産・学・官の協働による広域一斉防除の試み	日本生態学会第 65 回大会
金子信博・丹羽 慈・日浦 勉	土壌構造と土壌生物の相互作用による 森林の二次遷移の変化—野外操作実験による観測	日本生態学会第 65 回大会
太田民久・丹羽 慈・日浦 勉	スギの地理変異が土壌動物群集に与える影響 ～ Ca および P の可給性変化を介して～	日本生態学会第 65 回大会
佐伯いく代・丹羽 慈・ 長田典之・東 若菜・日浦 勉	都市化が陸産貝類に与える影響：地表性エゾマイマイ と樹上性サツポロマイマイの比較から見えるもの	日本貝類学会平成 30 年度大会
Kimura, T.	IMPACT OF CORAL MASS BLEACHING IN JAPAN 2016 AND 2017	第 4 回アジア太平洋サンゴ礁 シンポジウム
Aota, T., Ashizawa, K., Mori, H., Chiba, S.	Detection of <i>Anolis carolinensis</i> with Deep Neural Network: Effective tools for controlling invasive species	The 8th East Asian Federation of Ecological Societies International Congress
林 優季・富安洵平・羽田真悟・ 松本直也・柳川洋二郎・ 佐々木和好・松井基純	冬眠を経た雄成獣エゾヒグマ ( <i>Ursus arctos yesoensis</i> ) のボディコンディションと精巣機能の変化	第 24 回日本野生動物医学会大会

芝林真友・栗田和紀・横田昌嗣・阿部篤志・赤井賢成・國府方吾郎・遊川知久・長澤淳一・志内利明・市河三英・橋本季正・阪口翔太・寺峰 孜・井鷲裕司	海外に多個体が生育する国内希少野生動植物種の保全ゲノミクス	日本植物分類学会第 17 回大会
--	-------------------------------	------------------

## 書籍 (2018 年)

著者名 <small>太字は当センター職員を示す</small>	タイトル	著作名
<b>Kimura, T.</b> , Tun, K., Chou, L. M.	Status of Coral Reefs in East Asian Seas Region: 2018	Status of Coral Reefs in East Asian Seas Region: 2018
<b>Kimura, T.</b> , Dewa, N., Dewa, S., Fukagawa, M., Hirabayashi, I., Iwao, K., Kajiwara, K., Kiyomoto, M., Matumoto, H., Matsumoto, T., Mezaki, T., Nagata, T., Nojima, S., Nomura, K., Oki, K., Sasaki, T., Shimada, G., Sunobe, T., Tominaga, H., Ueno, M., Yoshida, M.	2.7. Summary of coral bleaching from 2015 to 2017 in Japan	Status of Coral Reefs in East Asian Seas Region: 2018
<b>石塚 新</b>	カワゲラ目	神奈川県昆虫誌 2018
寺山 守・富岡康浩・岸本年郎・ <b>森 英章</b> ・上森大幹・岡島賢太郎・砂村栄力	東京港及び横浜港で得られた外来アリ類	昆虫と自然
<b>森 英章</b>	どうなった！？ヒアリ問題 ー外来生物との向き合い方を考えるー	サイエンスコミュニケーション
<b>森 英章</b>	カタマイマイ絶滅回避のための ABC ー島の小さなカタツムリを全力で守るー	どうぶつと動物園
<b>森 英章</b>	働かないアリと偏食家のバッタ	花蝶風月